議事録

公開・一部公開・非公開				部 非公開 理	分由			
				文書管理責任者	保存期間	30 ()・10・5・3・1・随	
					作成日		令和6年2月6日(火)	
部長	課長		課長補佐	係長	係	記録者所	属	
						職·氏名	高齢者係 主査 堀 茜 ⑪	
会議等の名称		東御 東御		運営協議会 支援センタ	一運営協議会	開催日時	令和6年2月6日(火) 午後1時30分~2時45分	
			『市地域密着	型サービス	運営委員会	場所	総合福祉センター3階 講堂	
主催者(事務局)		福祉課高齢者係、地域包括支援係				司会者	司会進行:小林福祉課長 議事進行:横山会長	
出席者		【委員】村山弘子委員、柳澤ひろ子委員、星山直基委員、横山好範委員、田中美惠子委員、塩崎和男委員、 橋淑子委員、青木豊英委員、原澤敦子委員、森野洋平委員、唐澤光章委員、三繩雅枝委員、大谷美知子委員、 柳沢宗一委員、宇田川美弥子委員 【事務局】井出政之健康福祉部長、小林裕次福祉課長、渡邉恵美子地域包括支援係長、渡邉亮太高齢者係長、 早坂美智代主査(地域包括支援係)、笹井涼子主査(地域包括支援係)、尾崎悟史主任(地域包括支援係) 奈良静主任(地域包括支援係)、堀茜主査(高齢者係)、小暮絵里子主査(高齢者係)						
欠席者								
議 題 協議事項	(1)	アイテク	ペブリックコ	メントの結果 更、修正点に ついて		ついて	(配布資料) 別紙会議資料1のとおり 別紙会議資料2のとおり 別紙会議資料3のとおり	
(要点を箇条書き) は下記のとおり答用・諮問された計画に		付け5福第477号で諮問された「東御市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」 申する。なお、下記のとおり附帯意見を付す。 については、妥当である。 高騰や介護人材の不足等による厳しい状況を踏まえ、一人ひとりの実情に寄り添った こと。						
次回への検 事項	討	なし	,					
次回開催		令和6年8月頃					(場所) 東御市総合福祉センター	

東御市

1/4 ページ

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)			
3 協議事項	(1)高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画について ア パブリックコメントの結果について イ 計画素案の変更、修正点について ウ 介護保険料について				
		訂正 素案のP5 誤「令和元年簡易生命表」 正「令和4年簡易生命表」 「男女とも伸び続けています」を削除			
		訂正 資料1P1 Aの提出者数 誤「1」正「0」 合計欄 誤「2」正「4」			
	事務局	(1)について一括説明			
	質疑なし				
	(2)市への答申について				
	事務局	附帯意見があればこの場で承ります。			
	横山会長	「諮問された計画については妥当である」という答申案だが、附帯意見があればこの場で検 計したい。ご意見ございましたらお願いします。			
	柳沢宗一委員	資料の内容について説明はありますか?			
	横山会長	先ほど説明があり、質疑はなかったが、もし何かあればおっしゃってください。			
		介護者の立場から申し上げます。 年をとっても今まで暮らした場所で、最期まで暮らしたいというビジョンになっています。 一人の生活になったときに、家でぽつんとしているがそれが果たして幸せなのでしょうか。 空き家問題、単独世帯もあります。家を建てる時には子供の小さい時なので子供部屋や応接 室をつくりましたが、子供が離れると一部屋あればよいんですね。何を言いたいかという と、一人の生活もインフラは必要で、限界集落でもインフラは必要となります。自分に合っ た暮らしができることが行政として必要なのではないかと思います。			
	柳沢宗一委員	働く人、納税者が少なくなるなかで、生活のパターンを見直ししないと社会が持たないと思います。福祉はどんな人にも幸せをということを考えますが、少子高齢化の中で今まで通りの生活ができるかどうかを考えていただいたほうが良いと思います。介護も人間がいなかったらロボットでという考えもあり、人材確保とお金の問題があります。医療の方でも決まったお金の中で人材を確保しなければいけません。			
		妻が施設に入所し1年がたちますが、施設費がかかります。施設費がないと施設も経営が成り立たちません。施設運営も厳しい現状があります。値上げをすればという考えもありますが、これ以上の値上げは、生活が成り立ちません。			
		長期の計画を立てるにあたり、今の体制でいいかどうかを、国が言うから県が言うからではなく、抜本的に、どうすればみんなが幸せに生活できるかを考えていただけるとありがたいです。			
		いつ介護のお世話になるかわかりませんが、介護者の現状を理解していただいて、これから の計画に役立てて頂きたいです。今の気持ちを申し上げました。			
	横山会長	ご自身のおかれている立場の中で、ご意見をおっしゃっていただいたが、皆様の中で感想などがあればお願いしたいです。 計画の中にも今後の見通しの統計などが記載されているが、今おっしゃられたご意見も非常に心配になる部分はあります。これからの動向として、保険制度を堅持する方向を、しっかりと考えていって欲しいという附帯意見をつけることも考えられるが、そういったことも含めてご意見をお願いします。			
		<u>:</u>			

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
	村山委員	柳沢委員の意見は胸が迫る思いです。もし可能なら附帯意見として、「物価高騰もある中で、介護の現状はさらに厳しくなっていく見通しである。今後も市の施策の中で支えていって欲しい。」というような附帯意見をつけることも可能ではないかと思いますが、皆様いかがでしょうか。
	横山会長	皆様、いかがでしょうか。
	橘委員	行政の税金や保険料を支払ったなかで計画を立てるという、根本的な枠組みからちょっと違ってしまうかもしれませんが、みんなが幸せに暮らすためにどうするのかを話し合うには、当事者の状況や困り方をよく見て、枠組みをつくていかないといけないと思います。制度の中で右往左往している気がします。 誠意をもって考えていただいていますが、現場の声を救えているか、把握しているがが見えませんでした。今の現状で、困っている人の声から気づいて、声を拾わないと、寂しくなります。 みんなが行く道なので、計画と実際に置かれた立場のギャップを埋める何かが必要ではないかと思います。柳沢委員の意見で深く考えたので、皆さんもなにかいい文言を考えて欲しいです。
	柳澤副会長	個人の意見になるかもしれません。 民生児童委員を代表して出席しています。民生児児童委員は4年目になり、地域包括支援センターや福祉課職員とかなり関わっていますが、本当に力が入っています。この素案を見たところ、分析が濃くて、これを最初から民生委員としてできていたらすごいことじゃないかと思いました。生きがいにしても共存にしても、人が寄り添うということに焦点を置いて、担当地区を中心にした何かをつくってくれています。
		民生児童委員になったときに、何をやっていいかわからず、研修項目が必要ではないかと思いました。その中で、以前、実際に施設に足を運んだことがありました。その際、ケアマネ さんや介護福祉士さんが本当に苦労されていて、仕事に対して苦労でも生きがいを持っていらっしゃることがわかり、介護を受ける方たちもよいのではないかと思いました。ただ、コロナになってしまったので、そういった機会がなくなってしまいました。
		ですが、この素案を読むと、きちんと防災も入っているし、医療、介護、住みやすさが全部入っています。これを皆様ひとりひとりが広めていくことが必要だと思いました。こういったものは大きな組織の中では具体的に書けなくて、書いてる中で考えていただくという部分もあります。ですから、もし身近で困っていることがあれば、ぜひ、福祉課などに行かれるとよいと思います。作ってくださる努力がすごいなと思っています。反対意見のようになりすみません。この資料は本当に勉強になりました。ありがとうございました。
	横山会長	ありがとうございました。 皆様からもご意見をいただければありがたいです。
	森野委員	介護事業所の代表で出席しています。 先ほど、ご意見がありましたが、施設の種類により料金体系が違うためいろいろ言えませんが、生産性の向上については、この4月からの介護報酬改定の項目の中にも出てきています。ただ、現場で働いている職員とすると、限られた職員の中で新たな加算をとらないと施設としての収入が増えないような仕組みになっています。今でも疲弊している中で、新たなことを始めるのが辛いところではありますが、そうしないと生き残っていけないようなシステムになっていると思います。
		実際、私も働いている中で、介護保険は持つのかなというのは正直思います。それぞれの事業所の方たちができることをやって、がんばっているという状況だと思うので、素案についてどうこういう気持ちはありませんが、新たな取り組みをしなければいけないということが、この4月から出てくると思いますので、事業所向けの研修や説明、セミナーであったりを東御市として提案してもらえると、参加しやすいと思います。附帯意見などではなくすみませんでした。
	横山会長	他にご意見があれば頂戴したいです。 他にご意見はありませんか。 今後のことや、今心配されていることなどのご意見がでました。そういったものを含めて、 考えてみればよいかと思います。原案を作らせていただき、皆様にご相談したいと思うがど うでしょうか。市のほうで何かありますか。
	渡邉亮太係長	頂いたご意見をまとめて検討し、案を出させていただければと思う。

様式第4号(第21条関係)

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
	横山会長	事務局で作成していただき検討したいと思います。暫時休憩とします。
休憩		
3 協議事項	横山会長	検討した結果をまとめたものを事務局から発表していただきます。
	渡邉亮太係長	皆様のご意見を附帯意見としてまとめました。 【物価高騰や介護人材の不足等による厳しい状況を踏まえ、一人ひとりの実情に寄り添った 取り組みとすること。】
	横山会長	よろしいでしょうか。
	委員一同	よい
	横山会長	成案として答申させていただきます。ありがとうございました。正式な答申書が準備出来次 第、事務局と私で市長に答申します。
	横山会長	以上で、本日の協議事項は、すべて終了いたしました。ありがとうございました。 これで、進行を事務局にお返しします。
4 その他		
	事務局	本日も含め、次期計画の策定にあたり、委員の皆様方には、ご審議いただき、ありがとうございました。また、横山会長に置かれましてはスムースな議事進行をいただき大変ありがとうございました。
	事務局	お手元にあります資料3(保険料)につきましては、これから3月市議会に諮っていく資料になりますので、回収させていただきます。 なお、「東御市高齢者計画・第9期介護保険事業計画」につきましては、正式に市の計画と して決裁を取りまして、成果品を皆様方に送付する予定でおりますので、ご承知をお願いし ます。
5 閉会		